

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	6-6-1	手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている
タイトル①	事業所開設時から現場に即したマニュアル整備に取り組み、変化に応じ改訂も行っている	
内容①	<p>事業所は宮代学園の全面改築に伴い同一建物に設置された。開設当初は送迎マニュアルなど独自に作成したマニュアル以外は宮代学園のマニュアルを準用してきたが、その後、事業所の実情に応じた独自のマニュアルの整備に努めてきた。現在は、業務マニュアル類(現金、おやつ購入、連絡帳作成)、全体業務マニュアル類(個別支援、防災訓練、利用手続き等)、対応マニュアル類(てんかん発作時対応、発熱時・感染症時対応等)を作成している。さらに状況の変化に応じ改訂を行っている。一覧表も作成しいつでも活用できるようにしている。</p>	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	1-1-2	経営層(運営管理者含む)は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている
タイトル②	宮代学園グループの一体的運営により事業運営の円滑化、サービスの充実に生かしている	
内容②	<p>事業所は、宮代学園の改築を機に地域ニーズに応えるために「広尾ジョイワーク」とともに同一建物内に設置・開設された。以後、宮代学園グループとして人材交流やマニュアルの共有化など一体的運営を進め、事業所合同の職員会議やサービス会議、調理会議、虐待防止委員会、リスクマネジメント委員会を開催し、事業所間の連携と情報の共有を図っている。事業所共通の課題を検討とともに、各事業所の課題についても報告し様々な視点から検討している。宮代学園とは、事業所を利用する子どものショートステイの利用などサービスの充実に生かしている。</p>	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	5-1-2	事業所の求める人材像に基づき人材育成計画を策定している
タイトル③	パソコン等を利用した障害者支援施設用の教育ソフトも用意し研修を行っている	
内容③	<p>研修に力を入れている。平成29年度は、自閉症やアンガーマネジメントなどをテーマに内部研修を5回実施した。外部研修には人権研修や他施設見学など4回参加した。また、こうした研修以外に、パソコンやスマホを利用した障害者支援施設用の教育ソフトも用意し研修を行っている。常勤職員と非常勤職員に分けて実施し、常勤職員は、てんかんや自閉症などへの対応の他、災害への対応、個別支援計画の重要性など幅広いテーマのもと、6回視聴している。非常勤職員は、障がい者虐待等をテーマに4回実施し、視聴後、所定の用紙で感想文を提出している。</p>	